

教科	科目	単位数 (コマ)	対象
外国語	科学英語	1 (1)	総合理学科1年生全員

## 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	科学的な内容を理解・表現するための英語力を培う。 その為、科学分野の英語の語彙や表現を学ぶこと、基本的な英語運用力を養う。 また、科学的な事柄に対する知的探求心と、自ら研究テーマを設定し、仮説を立て試行錯誤しながら実験等で検証していく課題解決に取り組む姿勢を養成する。また、仲間と協力しながら互いを高め合うことも重要である。
使用教科書・副教材等	OXFORD 出版 GCSE Science Foundation textbook、自主作成 PPT、プリント教材 等

## 2 学習計画及び評価方法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考	考查範囲			
第1学期	Basic Math in English Intro to Astronomy Intro to Statistics / Galaxies Light and Waves Math Review More Math Speaking or Writing Activity Presentation Lessons Experiment Final Review	4	<b>Science English Goals</b>  1. For the students to learn basic Science vocabulary within Physics, mathematics, chemistry and biology.  2. For the students to be able to learn presentation skills and presenting in English.  3. For the students to be able to communicate using basic science language.  4. Be able to explain scientific concepts using English.	実施なし	1学期中間			
		5		実施				
		6				1学期期末		
		7						
		【課題・提出物等】 定期的な提出物は要求しない。						
		【第1学期の評価方法】 1 定期考査 等						

第2学期	Intro to Chemistry Chemistry Pts 1 – 5 Chem Review More Chem Speaking or Writing Activity Presentation Lessons Experiment Final Review Fun Christmas Lesson or Typhoon Game	9	<b>English Conversation Goals</b>  1. Students should be able to have a daily conversation in English, decline offers, ask for permission and ask a favor.  2. Students should be able to listen to a conversation and ask relevant questions about the conversation.  3. Students should be able to express their basic ideas and opinions in English.  4. Students should be able to understand and respond in English. (Especially each other!)	実施なし	2学期中間			
		10		実施				
		11				2学期期末		
		12						
		【課題・提出物等】 定期的な提出物は要求しない。						

	【第2学期の評価方法】 1 定期考査 2 Presentations(Script&Presentation) 等			
第 3 学 期	Intro to Biology	1	Other Goals 1. To foster a love of science and English 2. For the students to learn to think critically.	実施
	Group Research Project	2		
	Biology Review Speaking or Writing Activity Presentation Lessons Experiment Final Review			
	【課題・提出物等】 英語のポスター 等			
	【第3学期の評価方法】 1 定期考査 2 Group Poster Presentations(Script&Presentation) 等			
	【年間の学習状況の評価方法】 1 定期考査（期末）成績 2 パフォーマンステスト（科学的な事柄の個人でのプレゼンテーション）成績 3 パフォーマンステスト（科学的な事柄のグループでの研究に関するプレゼンテーション）成績  *生徒が書く2回（4月・2月）のアンケート、英語でのポスターセッションも参考にする。			

### 3 評価の観点、内容及び評価方法

	評価の観点及び内容	評価方法
知識及び技能	科学分野の英語の語彙や表現を学ぶことに加え、科学分野に限らない基本的な英語の語彙や構文を学び、それを実践的に使えるようにすることを目標とする。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・ポスター、レポート等の内容
思考力、判断力、表現力等	総合的な探究の時間（ブレ課題研究）で興味を持つ事柄に対して自ら研究テーマを設定し、仮説を立て試行錯誤しながら実験等で検証していく姿勢を養っていく。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・ポスター、レポート等の内容
学びに向かう力、人間性等	科学的な事柄に対して知的探求心を持ち続け、様々な機会を捉えて、解決していこうとする姿勢を培う。また、個人での研究だけでなく、友人と協力して研究していく姿勢も養う。	・パフォーマンステスト ・ポスター、レポート等への取組 ・授業（コース）前後の年2回のアンケート
備考 スーパーサイエンスハイスクール事業の一環であり、科学の実践的理論や概念を英語というツールを用いて体感する。科学的トピックに基づくプレゼンテーションや、自らが研究した内容についての英語でのポスターセッションができることを目標とする。年に数回、実験・実習を英語で行ったり、個人個人が興味を持つ科学的な事柄を英語でプレゼンテーションする機会を持っている。また、独立行政法人日本学術振興会サイエンス・ダイアログを活用しての外国人による英語での特別講義、地域の方々のご協力を得ての英語によるポスター発表会も実施している。		

### 4 アドバイス等

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	英語は授業だけでは伸びない。RやSの授業への取組同様、家庭での学習（復習が大切）を地道に継続することは勿論、できるだけ多くの英語に触れ、使用する機会を持つように心がけましょう。授業中は常に積極的に発言すること。
---------------------	---